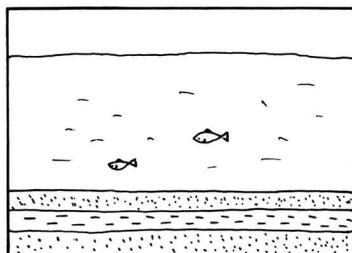


不整合

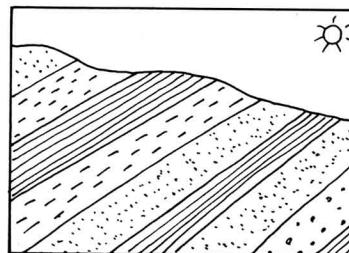
海岸に行くと、岩盤の上に砂やレキがのって、そこに波がザブンザブンとぶっつかっている風景をよく見かけます。この上の砂やレキは、岩盤や海岸崖の地層をけずりとつてできたのです。

このように、「下の岩盤の表面は波でけずられ、でこぼこしており、それを境にして上に砂やレキがつもっています。このことから、下の岩盤でできた時代（たい積した時代）と上の砂やレキのたい積とでは、大きなへだたりがあります。

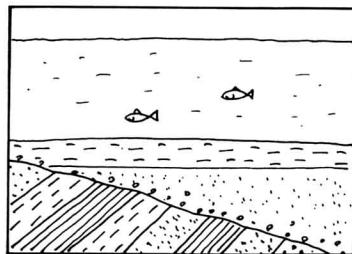
このような地層の重なり方を不整合といい、このでこぼこの境界面を不整合面といっています。



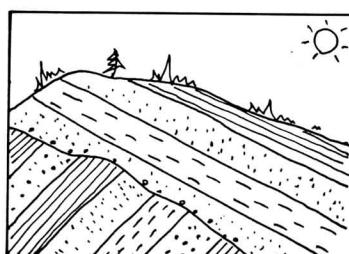
① 海底で泥や砂がたい積した。



② 地殻変動で地層が傾斜し、陸地となり浸食を受けた。



③ 再び海中に没し、レキがたい積した。



④ 隆起して浸食され現在に至る。